

富山県聴覚障害者 センターだより

- 協会とセンターのホームページ
<http://www.tomichokyo.or.jp>
- 手話通訳・要約筆記・ライブラリ・センター利用の「手引き」を配布してい

富山県手話普及活動促進事業 今年度も「出前手話講座」を申し込んでください

平成30年4月施行の「富山県手話言語条例」にもとづく富山県手話普及活動促進事業が、今年度も富山県聴覚障害者協会に60万円の予算で委託されています。

県内の企業、社会福祉法人や社団法人、NPO法人、自治会、PTAなどの団体からの依頼に応じ、ろう者と交流し手話を学んで頂くための「出前手話講座」を開催します。

申込みのための主な条件は、

※手話講座にかかる報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料とします。飲食費用には使えません。

※活動1回当たり15,000円を補助上限額とし、1団体等につき5回までを年度の上限とします。

開催時間は1回につき1時間以上3時間までとします。標準は2時間です。

申込書は本会HPにアップしてありますのでお使い下さい。

申請は、希望する日の1ヶ月以上前までに申し込んでください。

くわしくは富山県聴覚障害者協会までお問い合わせ下さい。

* * * * *

富山障害フォーラム2021開催のお知らせ

◎日時 7月31日(土) 午後1時30分～5時

◎会場 サンシップとやま

◎フォーラムテーマ

「障害者差別解消（障害のある人の人権を尊重し県民皆が共にいきいきと輝く富山県づくり）条例制定5周年の課題と展望（仮）」

◎基調講演 『地域共生社会政策時代におけるノーマライゼーションと障害者の自立支援』

講師 大橋 謙策 氏（富山県民カレッジ学長）

◎シンポジウム シンポジスト

氷見市社会福祉協議会、広域専門相談員、新庄北自治振興会長

コーディネーター

鏡森定信氏（富山大学名誉教授）予定

◎フロアからの意見：指定発言など（案）滑川市手話言語条例ができて、他

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、入場制限があります。

※詳細は、次号にてお知らせします。

センター利用の実績 4月21日～5月20日

- 来所者合計 約270名
- 聴障者約159名、健聴者約111名
- コミュニケーション支援 65件
- ライブラリー貸出 0件 ●相談対応 5件
- 部屋貸出 20件

★センター運営募金・募集郵便振替口座；
00790 - 0 - 93002
名称；富山県聴覚障害者センターを支える会
よろしくお願ひします。